

【法律学科 国語基礎学力型】

【 I 】

問 1	①	②	③	④		
	着実	転換	普及	巨額		
	⑤	⑥	⑦	⑧		
	恩恵	批准	明白	抑圧		
	⑨	⑩	⑪	⑫		
	撤回	摩擦	失墜	形骸化		
	⑬	⑭	⑮	⑯		
	施策	見過	託	予断		
問 2	(1)		(2)		(3)	
	はか (って)		あいつ (ぎ)		くつがえ (せる)	
	(4)		(5)		(6)	
	のほうず		つど (う)		のが (れたい)	
問 3	議院内閣制					
問 4	イ					

【Ⅱ】

問 1	①	②	③	④
	威嚇	傾斜	系譜	逸脱
	⑤	⑥	⑦	⑧
	輪郭	貞節	凝縮	惰性
問 2	(1)	(2)	(3)	(4)
	たずさ (わる)	しか (って)	おそ (れて)	しつ (け)
	(5)	(6)	(7)	(8)
	とら (える)	つつし (み)	ひそ (んで)	ゆる (め)
問 3	㉔	㉕		
	矯正	侵害		
問 4	ア			
問 5	ができる。			
問 6	ウ			
問 7	<p>社会の中で他者と協力しないと生きていくのが困難である個々の人間が、他人の支配下にあるものには手を出さないようにそれぞれの振る舞いを規制することが全体の共通の利益になることを、経験の積み重ねを通して気づくようになる。その結果として進行する、はっきりとした約束をせずとも他人の保有物を侵害しないという黙約の成立と、それが人々に共有されるまでの過程のこと。(175字)</p>			
問 8	<p>人間の理性が、いかなる条件や状況によっても左右されず、誰から見ても正しく行為するための道徳原理を見出すことがルールの起源であり、ルールに従うことを、自分の意志を導く基準を常に変えることなく、自らの決定で行為を選択する自由の本質の表れと捉えている。(123字)</p>			